



ほけんだより 1月号

平成29年1月4日発行
軽野 保育園



あけましておめでとうございます。年末年始のお休みはいかがでしたか？不規則な生活習慣がついてしまったというお子さんはいませんか？新しい1年がスタートしました。気持ちも新たに健康管理に留意しましょう。皆が心身ともに健康で過ごせますように。本年もよろしくお願いたします。



12月に歯科検診が終わりました

未治療の虫歯のある子は、全園児で計14名で、全体の20%でした。



前回6月の歯科検診のあと、歯科を受診し治療が完了したお子さんも増えており、前回より6名減っていました。

＊

＊



乳歯の虫歯は、悪化すると永久歯が変色したり 歯並びに悪い影響を及ぼすこともあります。

＊

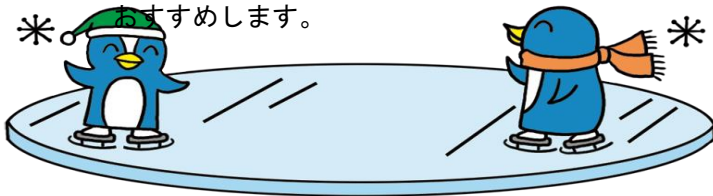
＊



虫歯の程度により、治療内容や指導内容が違ってきますので、今回指摘を受けたお子さんは一度 歯科受診をすることをおすすめします。

＊

＊



こんな環境が虫歯になりやすい！

- ・冷蔵庫にいつもジュースや乳酸飲料を入れている
- ・おやつは歯に付きやすいアメやスナック菓子が多い
- ・乳歯の虫歯は生えかわるからと放置している
- ・治療すれば虫歯は治ると思って、予防をしなかったり、子どもが嫌がると歯みがきを怠ってしまう
- ・フッ素を塗れば虫歯にならないと思っている
- ・仕上げみがきをしていない
- ・食事の時間が決まっていない
- ・子どもが欲しがった時に、おやつを食べさせてしまう

健康な歯を保つためには、歯みがきがとても大切です。甘い物＝虫歯ではなく、ダラダラ食べるのが一番キケンです！「食べたらみがく」を基本に、1日1回はお子さんの歯を見てあげましょう。



冬場に多い おう吐・下痢

この時期、気をつけたいのが「ウイルス性胃腸炎」。ノロウイルス、ロタウイルスなどに感染すると、おう吐と水のようなひどい下痢が起こります。高熱はあまり出ませんが、おう吐や下痢で体内の水分が失われ、脱水症状になると危険です。何よりもまず水分補給を心がけ、安静にして過ごしましょう。

おう吐・下痢のケア



子ども用イオン飲料や湯冷ましを少しずつ、こまめに与える

おしりはこすらずにお湯で洗い、タオルで軽く押さえて水分をふき取る

保育園で嘔吐や下痢があったら・・・

その際に衣類などを汚してしまった場合、二次感染予防を考慮し 保育園では衣類の洗濯や消毒は行わず、そのまま持ち帰って頂きます。ご家庭での消毒、処理方法をプリントにて一緒に添付しますので、参考にして下さい。

お子さんの全身状態を見て必要と思われる時は、お迎えをお願いすることがあります。

また感染性胃腸炎でお休みし、登園するにあたっては、嘔吐・下痢の症状が治まり『ふだんの食事がとれること』を目安にして下さい。

ご理解ご協力よろしくお願い致します。